



# 第一回**SITA**サブソサイエティ 活動報告会

12月1日(木)

## 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告
9. その他



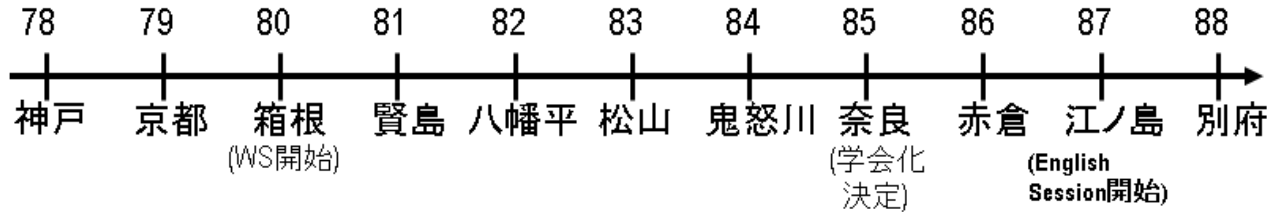
# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望 若杉 耕一郎
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告
9. その他

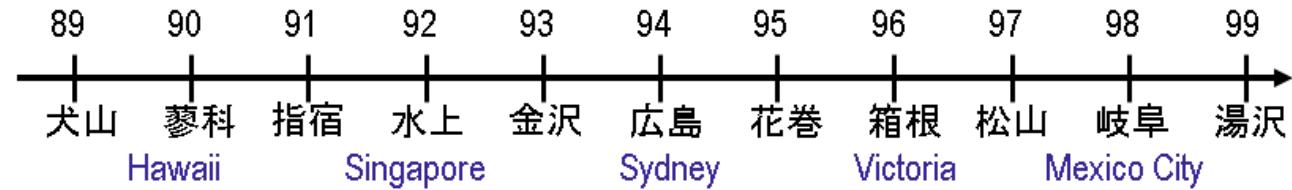


# SITAの歴史

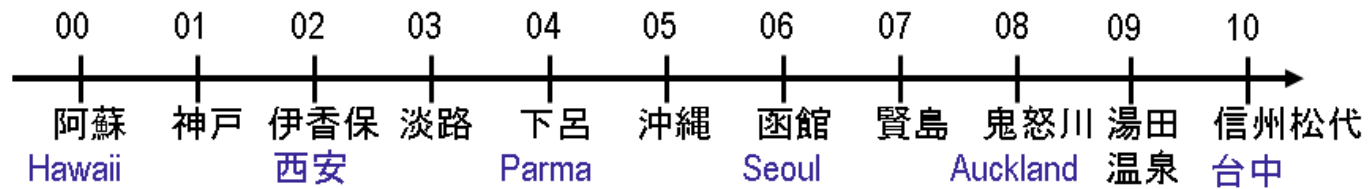
SITA誕生



ISITA



ISITA



# 情報理論とその応用サブソサイエティ

## 2011年度 委員構成

- サブソサイエティ長 若杉 耕一郎(京都工芸繊維大学)
- 副サブソサイエティ長 森田 啓義(電気通信大学)
- 委員(庶務担当) 和田山 正(名古屋工業大学)
- 委員(会計担当) 渋谷 智治(上智大学)
- 委員(広報担当) 岩本 貢(電気通信大学)
- 委員(企画担当) 植松 友彦(東京工業大学)
- 委員(SITA担当) 西新 幹彦(信州大学)
- 委員(ISITA担当) 落合 秀樹(横浜国立大学)
- 委員(WEB/ML担当) 有村 光晴(湘南工科大学)
- IT研専門委員会委員長 鎌部浩(岐阜大学)



## SITAサブソサイエティ委員会の開催

- 第1回委員会（平成23年5月26日（木），上智大学）
- **SITAサブソサイエティ・IT研専委員会 合同会議**  
（平成23年7月21日（木），岡山大学）
- 第2回委員会（平成23年9月26日（月），京工繊大学）
- 第3回委員会（平成23年11月30日（水），雫石町 鶯宿）



# SITAサブソサイエティとシンポジウムの位置付け

## 基礎・境界ソサイエティ運営規程

### 第7章 サブソサイエティ

第30条本ソサイエティ内にサブソサイエティをおくことができる。

3. サブソサイエティは第二種研究会，第三種研究会を開催し，また関連の国際会議・国内会議を主催することができる。ただし，国際会議・国内会議の主催については幹事会の承認を経なければならない。

## サブソサイエティ運営規程

第3条サブソサイエティは前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- イ) 年1回程度のサブソサイエティ主催国際・国内会議または第二種研究会および第三種研究会の開催
- ロ) 論文誌編集事業への主体的な関与
- ハ) その他目的を達成するために必要な事業



## シンポジウム実行委員長

- SITA2011実行委員長 高田豊雄(岩手県立大学)
- ISITA2012実行委員長 藤原融(大阪大学)
- SITA2012実行委員長 竹内純一(九州大学)





## SITAサブソサイエティの課題

- IEICEの枠組みの中での国内会議・国際会議としてSITA2011とISITA2012を着実に実施する。
- 課題1:サブソサイエティの今後の形態
- 課題2:論文誌編集事業への主体的な関与
- 課題3:海外学会との連携



# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告 渋谷 智治
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告
9. その他

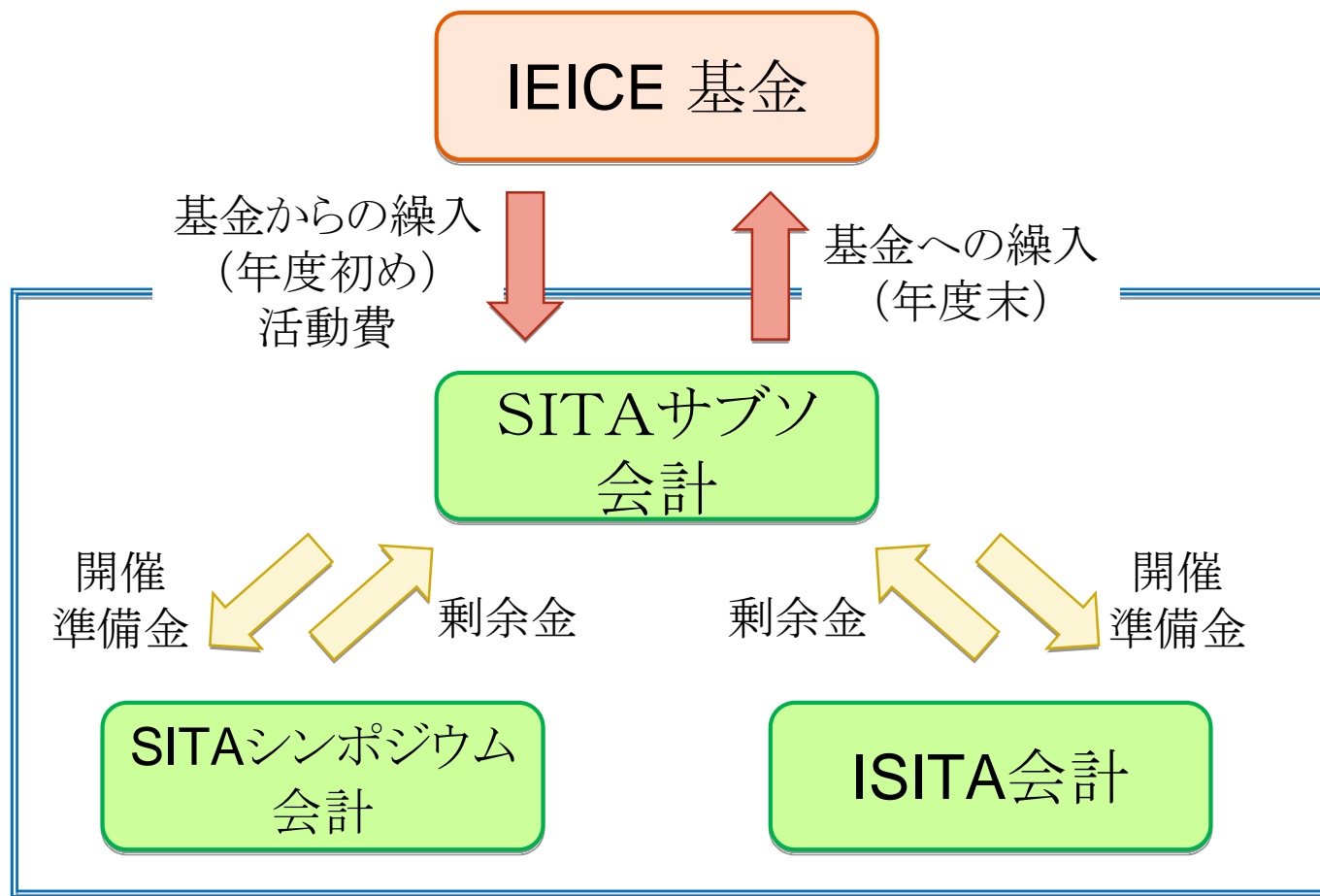


# 会計事業報告

- SITAサブソ会計の概要
- 2011年度予算執行状況(第二四半期まで)
- 2012年度予算案



# SITAサブソ会計の概要



# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告 植松友彦
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告
9. その他



## 企画事業報告(平成23年度)

- 総合大会企画(IT研専と共催)

特別企画「情報理論の現在・未来とその広がり」  
東日本大震災の為、実施されず

- ソサイエティ大会企画(IT研専と共催)

チュートリアルセッション「通信路符号化の最近の進歩」  
2011年9月15日、北海道大学にて開催

- 復号・復調問題への凸最適化アプローチ 和田山 正(名工大)
- 疎行列符号化とその実現方法について 三宅茂樹(NTT)
- 相互情報量からみるポーラ符号の紹介 岩田賢一・鈴木佑輔(福井大)
- 不揮発性メモリと制約符号 鎌部 浩(岐阜大)



○ 若手研究者の為の講演会 (IT研専、IEEEと共催)

2011年11月29日、ホテル森の風鶯宿にて開催

- 情報理論的セキュリティ技術の実用的価値 松本 勉(横国大)
- 情報理論に支えられる移動通信 安達文幸(東北大)
- 情報スペクトルによる二次オーダーの情報理論 林 正人(東北大)
- [パネル討論] さらなる情報理論の発展に向けて  
パネリスト:小林欣吾(NICT)、三宅茂樹(NTT)、  
和田山正(名工大)、鎌部 浩(岐阜大)  
司会:井坂元彦(関西学院大)、古賀弘樹(筑波大)、



## 今後の予定(平成23年度)

- 総合大会企画(IT研専と共催)

公募シンポジウム「ネットワーク符号化と秘密分散法」

### 【シンポジウムのねらい】

ネットワークの安全性を考慮した場合、ネットワーク符号化は秘密分散法と深く関係しています。最近になって、分散ストレージシステムと秘密分散法の関わりも注目を集め始めています。そこで、2つの異なる分野の研究交流を目的として本シンポジウムを企画しました。

秘密分散法、および、ネットワーク符号化に関する論文を広く募集いたします。

また、栗原正純先生(電通大)による、分散ストレージシステムと秘密分散法の関わりに関する招待講演を予定しています。





# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞 森田啓義
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告
9. その他



## SITA奨励賞について

- SITA学会からSITAサブソへの移行にともない、情報理論とその応用シンポジウム奨励賞（以下ではSITA奨励賞と略する）の選奨規程を整備する必要が生じた。
- 従来規程では、具体的な選考方法についての取り決めが必ずしも明確ではなかったため、これを機会に、選考方法の統一性、明解さ、公平性を重視した規程を定めることとした。



# SITA奨励賞について

## ○ これまでの取組み

- 2010年秋頃 奨励賞ワーキンググループの設立  
(メンバー: 森田, 村松, 和田山, 岩本)
- 2011年3月15日 SITA選奨規程の制定
- 2011年6月08日 SITA奨励賞選奨規程細則制定
- 2011年9月26日 SITA奨励賞選奨規程内規制定
- 2011年9月26日 SITA選奨規程の一部改訂

\* 奨励賞選奨規程ならびに規程細則はすでにサブソWebで公開,  
内規については各年度のSITA奨励賞選考委員会に受け継ぎ



# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告 有村 光晴
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告
9. その他



## WEB/ML事業報告(ML)

- 情報理論とその応用メーリングリスト(SITA ML)開設  
[sita-ml@mail.ieice.org](mailto:sita-ml@mail.ieice.org)
- 通信学会のサーバにて標準で設定されているezmlmを使用することで、個人で配送の開始, 解除が可能
- 投稿は自由. 管理者が確認だけ行なっている.
- 3/5に配送開始
- 11/17までに61通のメールを配送

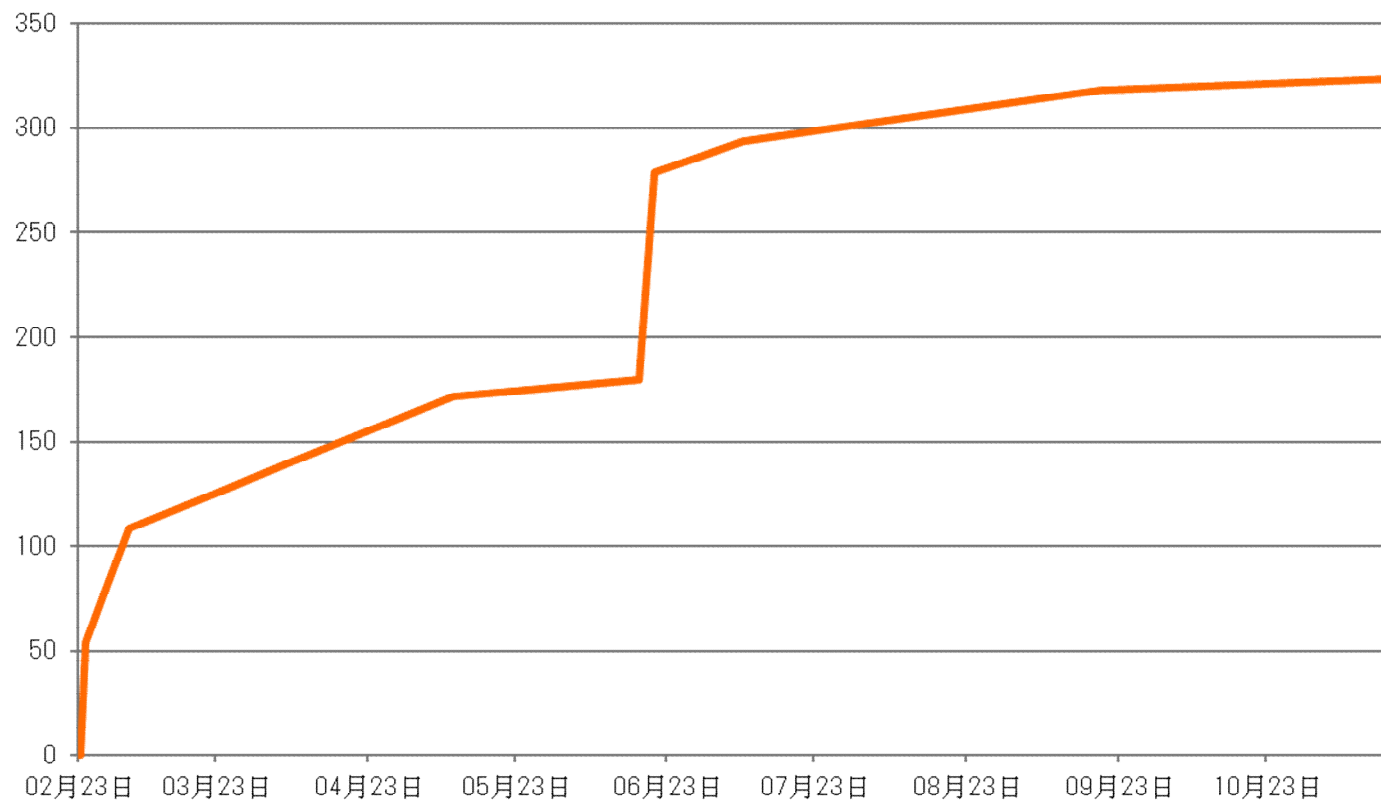


## 新SITA MLへの案内, 勧誘

- 2/23 旧SITAメールマガジンにて移行お願い
- 情報理論研究会にてチラシを配布
- 6/17 通信学会のESS会員向けメールにて勧誘



# 新SITA-MLの購読者数推移



## WEB/ML事業報告(WEB)

- 通信学会のサーバに**sita**というアカウントでWebを開設  
<http://www.ieice.org/ess/sita/>
- SITAシンポジウムの案内  
<http://www.ieice.org/ess/sita/SITA2011/>
- ISITAシンポジウムの案内  
<http://www.isita.ieice.org/2012/>
- 過去の**SITA/ISITA**シンポジウムの案内(作業中)
- SITA学会が発行していた**SITA**ニューズレター
- SITA学会のWebのアーカイブ





# WEB画面(HOME)

## 情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム	サブソについて	シンポジウム・企画	メーリングリスト	その他	リンク
-----	---------	-----------	----------	-----	-----

### ご挨拶

情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)は、2011年度より活動を開始しました。

#### ■ 新着情報

2011年7月20日  
[サブソサイエティ長の挨拶](#)を掲載しました。

2011年7月1日  
[第34回情報理論とその応用シンポジウム\(SITA2011\)のページ](#)を公開しました。

2011年7月1日  
[SITAニュースレターのアーカイブ](#)を公開しました。

2011年5月10日  
[SITAニュースレターへのリンク](#)を作成しました。

2011年4月1日  
[情報理論とその応用メーリングリスト](#)が稼働中です。購読するには

ホーム	委員内部ページ
-----	---------

情報理論とその応用サブソサイエティ  
Copyright © Subsociety of Information Theory and its Applications, All Rights Reserved.  
このWebに関する問い合わせは sita-www@mail.ieice.org まで。



# WEB画面(その他)

## 情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム	サブソについて	シンポジウム・企画	メーリングリスト	その他	リンク
-----	---------	-----------	----------	-----	-----

### その他

その他
SITA奨励賞
SITAニュースレター

#### ■ SITA奨励賞

- 過去の受賞者一覧
- [情報理論とその応用シンポジウム奨励賞の選奨規程\(2011年3月15日制定, 2011年9月26日改訂\)](#)
- [情報理論とその応用シンポジウム奨励賞の選奨規程 細則\(2011年6月8日制定\)](#)

#### ■ SITAニュースレターのアーカイブ

- [旧SITA学会SITAニュースレターのページ](#)

情報理論とその応用サブソサイエティは、2010年12月30日をもって解散した情報理論とその応用学会の事業の一部を引き継ぎました。このページは、情報理論とその応用学会が発行したSITAニュースレターのアーカイブです。

※SITAニュースレターの各記事の著作権は執筆者にあります。SITAニュースレターの執筆者の方で、本ページでの掲載を希望されない場合ご連絡ください。

#### ■ 旧SITA学会Webアーカイブ

- [旧SITA学会のWebページコンテンツ](#)

旧SITA学会のWebコンテンツは、引き続きここで公開される予定です。移行するまでの間、旧SITA学会のWebページは上記のリンク経由で見ることができます。

情報理論とその応用サブソサイエティ

Copyright © Subsociety of Information Theory and its Applications, All Rights Reserved.

# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告 高田豊雄
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告
9. その他



## SITA2011 中間報告

- 期間: 平成23年11月29日(火)～12月2日(金)
- 場所: ホテル森の風 鶯宿 (岩手県雫石町)
- 主催: 電子情報通信学会 基礎境界ソサイエティ  
情報理論とその応用(SITA)サブソサイエティ
- 共同主催: IEEE IT Society Japan Chapter
- 発表論文数: 104件 (36セッション)
- 参加者数: 192名 (うち一般119名、学生73名)



# SITA2011実行委員会

- 実行委員長 高田 豊雄 (岩手県立大学)
- プログラム委員長 鎌部 浩 (岐阜大学)
- 総 務 吉川 英機 (東北学院大学)
- 会 計 児玉 英一郎 (岩手県立大学)  
地主 創 (青山学院大学)
- 出 版 廣友 雅徳 (佐賀大学)  
吉田 隆弘 (青山学院大学)
- 登 録 有村 光晴 (湘南工科大学)  
日下 卓也 (岡山大学)
- 広報・渉外 岩田 基 (大阪府立大学)  
前田 康成 (北見工業大学)
- 会 場 王家宏 (岩手県立大学)  
中澤 真 (会津大学)  
ベッド B.ビスタ (岩手県立大学)
- 無任所 西新 幹彦 (信州大学)



## SITA2011プログラム委員会

- 委員長 鎌部 浩 (岐阜大学)
- 幹 事 岩田 賢一 (福井大学)
- 委 員 戒田 高康 (近畿大学)  
小西 たつ美 (愛知工業大学)  
野上 保之 (岡山大学)  
長谷川 浩 (名古屋大学)  
濱田 充 (玉川大学)  
原田 康祐 (東芝)  
松井 一 (豊田工業大学)  
松本 隆太郎 (東京工業大学)  
和田山 正 (名古屋工業大学)



# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告 藤原 融
8. SITA2012準備状況報告
9. その他





<http://www.isita.ieice.org/2012/>





# ISITA 2012 DATES & VENUE

- **October 28-31, 2012**

  - October 28(Sun) Welcome Reception

  - October 29(Mon)-31(Wed)

    - Invited Talks

    - Technical Sessions

    - Banquet

- **Hawaii Convention Center**

  - Honolulu, HI, USA





# ISITA 2012 SPONSOR

## ○ Sponsor

- Research Society of Information Theory and its Applications, IEICE



## ○ Technical Co-Sponsors

- IEEE Information Theory Society
  
- Department of Electrical Engineering, University of Hawaii





# IMPORTANT DATES

- **Deadline for paper submission**

**March 28, 2012**

- **Notification of paper acceptance**

**Middle of June, 2012**

- **Deadline for final paper submission**

**July 18, 2012**

- **Deadline for author registration**

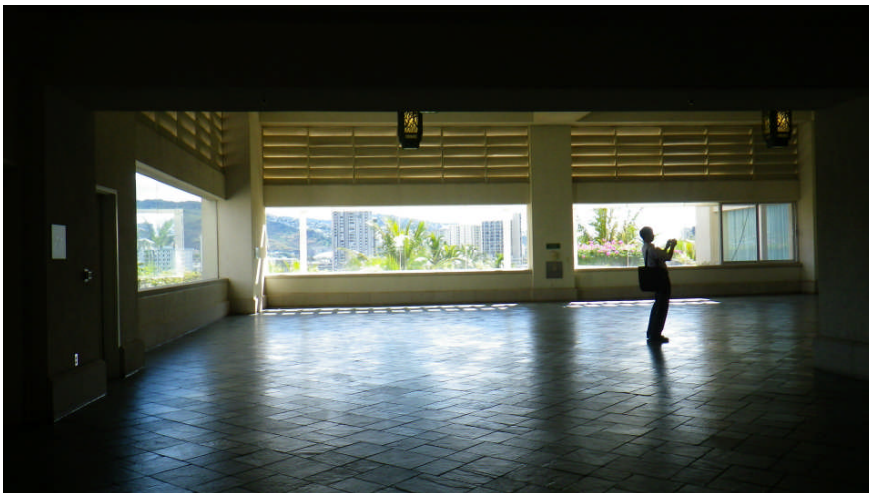
**July 18, 2012**



# VENUE: HAWAII CONVENTION CENTER



# VENUE: HAWAII CONVENTION CENTER





# SYMPOSIUM COMMITTEE

## General Co-Chairs

- Toru Fujiwara (Osaka U.)
- Anders Høst-Madsen (U. Hawaii)

## Symposium Advisors

- Ikuo Oka (Osaka City U.)
- Toshiyasu Matsushima (Waseda U.)
- Marc P.C. Fossorier (ETIS ENSEA)

## General Secretaries

- Yuichi Kaji (NAIST)
- Takuya Kusaka (Okayama U.)

## Finance

- Tadashi Wadayama (Nagoya Inst. Tech.)
- Shigeaki Kuzuoka (Wakayama U.)
- James Yee (U. Hawaii)

## Publicity

- Motohiko Isaka (Kwansei Gakuin U.)
- Shun Watanabe (U. Tokushima)

## Publication

- Hidenori Kuwakado (Kobe U.)
- Masanori Hiroto (Saga U.)

## Registration

- Hideki Yoshikawa (Tohoku Gakuin U.)
- Galen H. Sasaki (U. Hawaii)

## Local Arrangement

- Hitoshi Tokushige (U. Tokushima)
- Manabu Hagiwara (AIST)

## Technical Program Committee Co-Chairs

- Tomohiko Uyematsu (Tokyo Inst. Tech.)
- Narayana P. Santhanam (U. Hawaii)

## International Advisory Committee Co-Chairs

- Yoshikuni Onozato (Gunma U.)
- Yasutada Oohama (U. Electro-Comm.)
- J. B. Nation (U. Hawaii)



# TECHNICAL PROGRAM COMMITTEE



## Co-Chairs

- Tomohiko Uyematsu (Tokyo Inst. Tech.)
- Narayana P. Santhanam (U. Hawaii)

## Members

- Animashree Anandakumar (UC Irvine)
- Singo Ata (Osaka City U.)
- Constantine Caramanis (U. Texas Austin)
- Elza Erkip (New York U.)
- Dean Foser (U. Pennsylvania)
- Toshiaki Fujii (Nagoya U.)
- Venkat Guruswami (Carnegie Mellon U.)
- Kohsuke Harada (Toshiba Corp.)
- Alfred Hero (U. Michigan)
- Tracey Ho (California Inst. Tech.)
- Motohiko Isaka (Kwansei Gakuin U.)
- Syed Jaffar (UC Irvine)
- Sid Jaggi (Chinese U. Hong Kong)
- Tara Javidi (UC SD)
- Hiroshi Kubo (Mitsubishi Electric Corp.)
- Noboru Kunihiro (U. Tokyo)
- Yingbin Liang (Syracuse U.)
- Ryutaroh Matsumoto (Tokyo Inst. Tech.)
- Andrew McGregor (U. Michigan)
- Olgica Milenkovic (U. Illinois)
- Kazuhiko Minematsu (NEC Corp.)
- Hiroyoshi Morita (U. Electro-Commun.)
- Tomoaki Ohtsuki (Keio U.)
- Yasutada Oohama (U. Electro-Commun.)
- Henry Pfister (Texas A&M U.)
- Sujay Sanghavi (U. Texas Austin)
- Shgenobu Sasaki (Niigata U.)
- Tomoharu Shibuya (Sophia U.)
- Erik Sudderth (Brown U.)
- Jun'ichi Takeuchi (Kyusyu U.)
- Ichi Takumi (Nagoya Inst. Tech.)
- Sennur Ulukus (U. Maryland)
- Sriram Viswanathan (U. Texas Austin)
- Tadashi Wadayama (Nagoya Inst. Tech)
- Aaron Wagner (Cornell U.)
- Isao Yamada (Tokyo Inst. Tech.)
- Hirosuke Yamamoto (U. Tokyo)
- Ken Zeger (UC SD)





# HISTORY OF ISITA

- 1990 Honolulu, USA
- 1992 Singapore
- 1994 Sydney, Australia
- 1996 Victoria, Canada
- 1998 Mexico-city, Mexico
- 2000 Honolulu, USA
- 2002 Xi'an, China
- 2004 Parma, Italy
- 2006 Seoul, Korea
- 2008 Auckland, NZ
- 2010 Taichung, Taiwan
- 2012 Honolulu, USA





# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告 竹内純一
9. その他



# SITA2012準備状況報告

会期, 会場等を下記のように決定した.

- 会期:2012年12月11日(火)- 2012年12月14日(金)
- 場所:別府湾ロイヤルホテル(大分県速見郡日出町)
  - 敷地内に泉源のあるナトリウム塩化物泉.
  - 別府温泉街(JR別府駅周辺)から北へ約10km. JR日豊本線にて2駅(10分)亀川駅から約3km.
  - 立命館アジア太平洋大学から約7km.
  - 5パラレルセッション可能.
  - SITA2010信州松代ロイヤルホテルと同系列.
- 実行委員長:竹内純一
- プログラム委員長:和田山正



# 活動報告会の内容

1. SITAサブソ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. SITA奨励賞
5. Web/ML事業報告
6. SITA2011中間報告
7. ISITA2012準備状況報告
8. SITA2012準備状況報告
9. その他



## その他

- 各種報告に関するご質問
- SITAサブソの活動に関するご要望・ご意見

